

# 資料3

平成28年度からの5カ年の計画に  
ついて(案)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体	
			検討		計画	実施			
			H28	H29	H30	H31	H32		
<b>戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり</b>									
<b>1. 鉄道と幹線バス路線で構成する基幹公共交通網の形成</b>									
1)公共交通の要となる鉄道の活用	利用者の動向に応じた列車の運行ダイヤの見直し	市内鉄道路線						鉄道事業者	
	地方鉄道、支線路線の維持 (三岐線、四日市あすなろ鉄道線)	①鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化 ・三岐線の重軌条化など 【H28:東藤原駅、H29:伊勢治田駅、H30:保々駅、H31:平津駅、H32:萱生変電所の改良】 ・四日市あすなろ鉄道の車両設備、信号保安設備、電路設備などの計画的な更新 【H28:車両設備(新造1両・改造2両)、信号保安設備、停車場設備、変電所設備】 【H29:車両設備(新造3両・改造2両)、信号保安設備、線路設備】 【H30:車両設備(新造1両・改造2両)、信号保安設備、電路設備】 【H31:信号保安設備、電路設備、線路設備、防護設備】 【H32:電路設備、信号保安設備】 ・伊勢鉄道の車両設備、軌道設備、車両検査などの計画的な更新 【H28:信号保安設備】 【H29:信号保安設備、停車場設備】 【H30:信号保安設備】 【H31:通信設備】 【H32:信号保安設備】						三岐鉄道、伊勢鉄道、四日市あすなろ鉄道、市	
			②駅前広場の整備(鉄道乗り継ぎ環境の整備)	戦略1-3-1)掲載					
	鉄道の安全性の確保	大規模地震への対応	①近鉄四日市駅高架橋等耐震化(駅利用者の安全確保) 【H28:四日市高架橋 高架橋柱補強など】 【H30:赤堀架道橋 落橋防止装置設置など】 【H31:海蔵川橋梁 落橋防止装置設置など】 【H32:鹿化川橋梁、天白川橋梁、雨池川橋梁 落橋防止装置設置など】 ②跨線橋等の耐震化 【H28:塩浜跨線橋、小生跨線橋、H30:小生跨線橋、三郎橋、H31:三郎橋、H32:三郎橋】						近畿日本鉄道、市
			踏切事故の防止	①近鉄名古屋線川原町駅周辺連続立体交差事業 ②踏切改良等の緊急対策 【H28:泊2号踏切、H29:泊1号踏切】					市
								県	
	2)将来にわたり公共交通の骨格をなす幹線バス路線の構築	バス路線網の再編	①幹線・支線バス化実証運行	調整が整ったものから順次実施					バス事業者、市
			②鉄道支線バスの検討	調整が整ったものから順次実施					交通事業者、市
		乗り継ぎ環境の整備	戦略1-3-1)掲載						
		バス運行の定時性の確保	①渋滞等に合わせた交通管制エリアの整備・信号制御の高度化						県警
②幹線バス路線へのPTPS路線延長の検討								四日市南警察	
③バスレーン設置検討(4車線以上の道路への設置を検討)	調整が整ったものから順次実施					バス事業者、県警、市			

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体		
			検討		計画		実施			
			H28	H29	H30	H31	H32			
<b>戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり</b>										
<b>1. 鉄道と幹線バス路線で構成する基幹公共交通網の形成</b>										
	3) 環境負荷に配慮した公共交通の推進	環境負荷に配慮した公共交通の推進	ハイブリッドバスなどの導入、新交通システムの研究						交通事業者、市	
<b>2. 生活圏内の移動手段確保</b>										
1) 基幹公共交通と連携した支線バス路線等の構築	バス路線網の再編			<b>戦略1-1-2) 掲載</b>						
	支線バス路線網の再編	交通不便地域などにおける支線バス路線、コミュニティバスへの転換、予約型乗合タクシーなどの対策(臨海部企業と連携したNPOバスの実証運行など)							バス事業者、NPO、タクシー事業者、市民、企業、市	
	NPOバス等への支援拡充	市民主体のコミュニティバスへの支援拡大							バス事業者、NPO、タクシー事業者、市民、企業、市	
<b>3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上</b>										
1) 鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり	乗り継ぎ環境の整備	① 駅前広場の整備(鉄道乗り継ぎ環境の整備) 【近鉄四日市駅:H30～、四日市駅:H30～、西日野駅:H26～H30、内部駅:H27～H31、河原町駅:H28～H29】							市	
		② 郊外部や近郊の商業施設や駅等を活用した交流と交通の複合拠点(コミュニティターミナル)の整備検討	<b>戦略3-2-2) 掲載</b>							
	公共交通の利用しやすい環境づくり	① バス待ち環境の改善 バス停の高質化・バリアフリー化市内全域								バス事業者
		② 運賃制度の見直し・支払い方法の利便性向上 (2WAY定期、ICカードの共用化)								バス事業者
		③ 公共交通マップ等の作成・配布	<b>調整が整ったものから順次実施</b>							協議会など
2) 移動全体を支えるバリアフリー化の推進	鉄道駅のバリアフリー化	④ バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化 バスロケーションの拡充など							バス事業者	
		① 駅前広場の整備や乗降客の増加を踏まえ検討 【H28:阿倉川駅、H29:阿倉川駅、霞ヶ浦駅、H30:阿倉川駅、桜駅 H31:近鉄四日市駅、桜駅、あかつき学園前駅、H32:あすなろう四日市駅】							近畿日本鉄道、三岐鉄道、市	
	バス車両のバリアフリー化	② 三岐線(平津・山城・大矢知駅のスロープ改良等) 【H32:あかつき学園前駅】 ノンステップバス、ワンステップバスの導入							三岐鉄道 バス事業者	

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体
			検討		計画	実施		
			H28	H29	H30	H31	H32	
<b>戦略2:円滑な交通を支える道づくり</b>								
<b>1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進</b>								
1)環状道路とバイパス道路の整備推進	幹線道路の整備	【継続事業】 新名神高速道路、北勢バイパス、国道477号(四日市湯の山道路、四日市バイパス、西浦バイパス)、(都)環状1号線、(都)四日市関ヶ原線、臨港道路霞4号幹線など						道路管理者
		【新規事業】 (仮)泊小古曾線 三重県道路整備方針、四日市市道路整備計画等に基づき順次事業化を図る						
2)早期に対策が必要なネック点の解消	渋滞箇所の改善	渋滞対策プログラムに基づき関係者間で対策を協議し、事業化を図る						道路管理者
	交通事故防止対策	事故ゼロプランなどに基づき、主要交差点や交通事故多発地点において交通安全対策を進める						道路管理者、 県警
	鉄道交差点の対策	①近鉄名古屋線川原町駅周辺連続立体交差事業	<b>戦略1-1-1)掲載</b>					
②踏切の拡幅や遮断時間の短縮等を検討し、踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める							鉄道事業者、 道路管理者	
<b>2. 歩いて暮らせるまちづくりを支える道づくり</b>								
1)安全・安心に移動できる歩行者空間の整備	歩行空間の整備	【継続事業】 国道1号、東海道、市道日永東日野線、(都)高松川越海岸線						道路管理者
	自転車走行ルートの整備	【継続事業】 中心市街地の自転車交通量の多い道路や公共施設を結ぶ道路から順次整備						道路管理者

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体
			後期					
			H28	H29	H30	H31	H32	
<b>戦略3: まちなかの賑わいづくり</b>								
1. まちなかにおける「歩いて暮らせる・歩いて楽しいまち」のシンボル空間づくり								
1)コミュニティバスやレンタサイクル等まちなかにおける移動手段の充実	レンタサイクルシステムの導入	近鉄・JR四日市駅						市
	市中心部ループバス運行検討(バス路線の再編と併せて検討)	市中心部	調整が整ったものから順次実施					バス事業者、企業、市
2)まちづくりと連携した空間形成	中心市街地におけるシンボル空間の整備	近鉄四日市駅周辺(ふれあいモール～駅東)						市
	交通を阻害する路上駐車防止	中心市街地における駐車場附置義務条例などの見直し、商業施設の荷捌き対策の検討	調整が整ったものから順次実施					運送事業者、市など
2. まちづくりと連携した公共交通づくり								
1)まちづくりネットワークの拠点づくり	近鉄四日市駅における案内情報提供(サイン計画)の改善	周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎ案内情報の提供						交通事業者、市
	近鉄四日市駅のバス乗降場等の集約化検討	分散しているバス乗降場等の集約化検討						交通事業者、市
2)まちづくりと交通が相互に連携した拠点づくり	JR四日市駅周辺の交通拠点整備	JR四日市駅の駐輪場、駅前広場、情報案内板(周辺施設や観光施設案内)の整備、東西歩行者動線を含め駅のバリアフリー化を検討						市、東海旅客鉄道
	郊外部や近郊の商業施設や駅等を活用した交流と交通の複合拠点(コミュニティターミナル)の整備検討	郊外部や近郊におけるコミュニティターミナルの整備検討	調整が整ったものから順次実施					交通事業者、市

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体	
			検討	計画	実施	後期			
			H28	H29	H30	H31	H32		
<b>戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり</b>									
<b>1. 市民の意識と行動の改革</b>									
1)市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進	モビリティマネジメントの推進	①シンポジウム等交通イベントの実施	■	■	■	■	■	協議会など	
		②鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	■	■	■	■	■	協議会など	
		③エコ通勤の推進(企業との連携)	■	■	■	■	■	企業、四日市商工会議所、市	
		④公共交通マップ等の作成・配布	戦略1-3-1)掲載						
	公共交通の利用や交通安全の教育	①公共交通の乗り方授業の開催(市内小学校)	■	■	■	■	■	バス事業者・団体	
		②自転車交通安全講習会と子ども自転車安全運転免許証の交付(市内小中学校)	■	■	■	■	■	市、県警	
2)地域とともに支える公共交通の仕組みづくり	地域で公共交通を支える活動推進	地域で公共交通の確保等を支援する活動を推進	■	■	■	■	■	市、市民	
	地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり	地域からの発意により利便性の高い交通を考える関係者間の協議の場づくり	■	■	■	■	■	市、市民	
	NPOバス等への支援拡充	戦略1-2-1)掲載							
3)高齢者が安全・安心に移動できる仕組みづくり	高齢者運転免許自主返納の促進	公共交通の利用環境整備と併せた運転免許自主返納の促進	■	■	■	■	■	市、県警など	
	交通安全教室の開催	高齢者対象の安全教室開催	■	■	■	■	■	市、県警など	
<b>2. 都市総合交通戦略の進行管理</b>									
1)都市総合交通戦略の進行管理 2)都市総合交通戦略の定期的な検証	協議会による定期的な検証(PDCAサイクルの検証)	協議会関係者の連携によるPDCAサイクルの確立	■	■	■	■	■	協議会	